クロバー Clover

「匠」ダブルフックアフガン針・
ダブルフックアフガン針
共通説明書

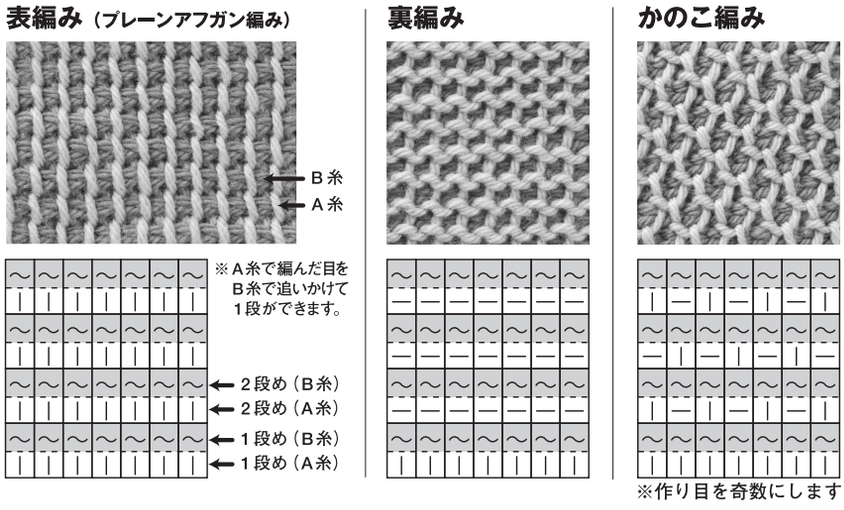
ダブルフック アフガン針

☆ダブルフックアフガン針とは☆

両端にかぎがあるアフガン針です。２本の糸と両方のかぎ先を使って、色々な輪編みの作品が作れます。

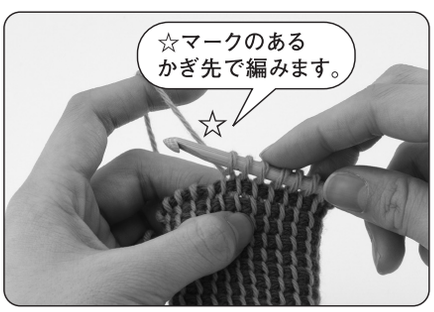


２色の糸の組み合わせでさまざまな編み地が楽しめます



針の持ち方

2本の糸（A糸、B糸）を使用し、A糸で編んだ目をB糸で追いかけるように、ぐるぐる輪に編んでいきます。
A糸（往き目）とB糸（追い目）では、針の持ち方が異なります。
左手の糸のかけ方は、棒針編みやかぎ針編みの場合と同じです。

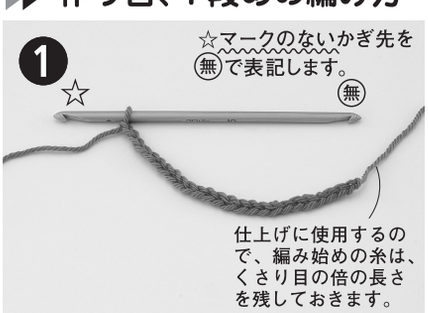


A糸（往き目）
棒針の持ち方と同じです。
針を上から軽く握り、親指と人さし指で針先を支えます。

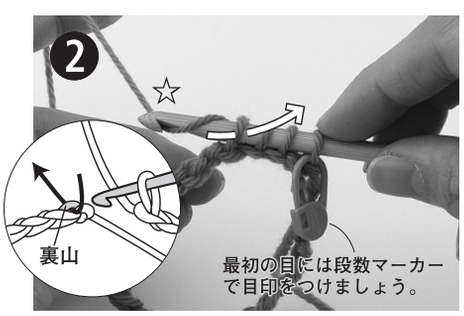


B糸（追い目）
かぎ針の持ち方と同じです。
親指と人さし指で鉛筆を持つように握り、中指を針先に軽く添えます。

作り目、1段めの編み方



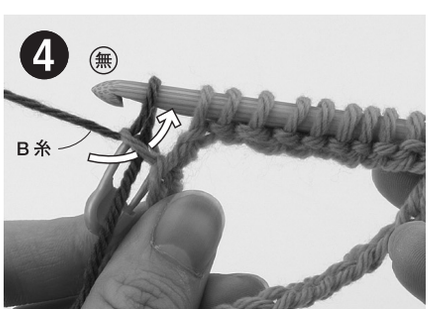
針先☆で、A糸のくさり編みを必要目数編みます。作り目のくさりはゆるめに編みましょう。



1目めの裏山に針を入れ、糸をかけ、2目を一度に引き抜き、輪にします。続けて、裏山を拾い、糸をかけ目を作っていきます。



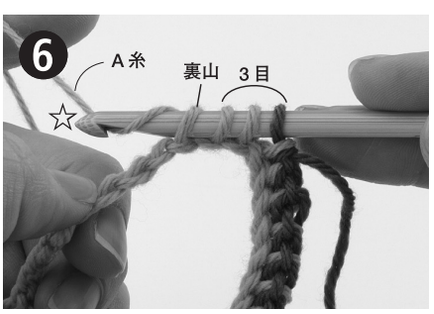
針の長さの半分くらいまで目を拾ったら、針先無（☆なし）が左にくるように、針を持ち替えます。



針先無にB糸をかけ、最初の1目を引き抜きます。



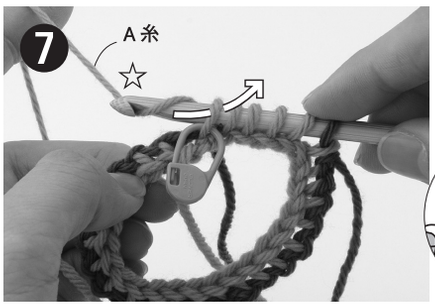
次から２目ずつ引き抜いていきます。
残り3目になるまで繰り返します。



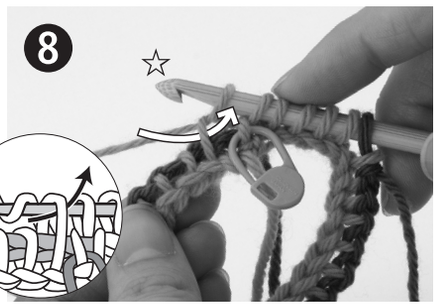
残り３目になったら、針先☆が左にくるよう針を持ち替え、❷～❻を繰り返し、最後の目まで裏山を拾います。

※編み方の説明写真は、「匠」ダブルフックアフガン針を使用しています。

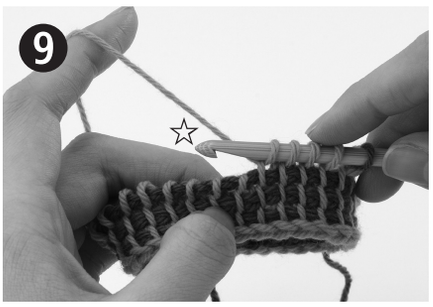
▶▶2段めからの編み方 ～裏山を最後の目まで拾ったら、次の目から2段めになります。(立ち上がりはつけません)



❷で作った最初の目(段数マーカーをつけた目)に針を入れ、糸をかけて目を拾います。



❼と同じ要領で、A糸を順番に拾っていきます。

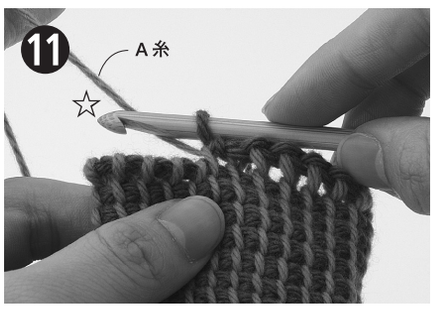


針の長さの半分くらいまで拾ったら、針を持ち替え、❸～❽の要領で繰り返し、必要段数を編んでいきます。

▶▶最後の段の編み方 ～引き抜き止め



最後の目にB糸をかけて引き抜きます。



編み地を表に返し、針を持ち替えます。左手の糸もA糸に持ち替えます。



前段の目(A糸)を拾い、針に糸をかけ、2目を一度に引き抜きます。



同様に、目を拾い2目を一度に引き抜く、を繰り返し、最後の目まで編みます。

▶▶仕上げ

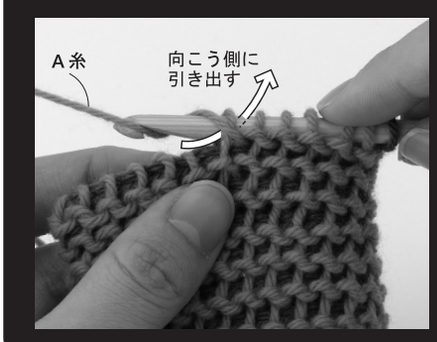


⓭を中表にし、編み始めに残した糸で、底を巻きかがります。



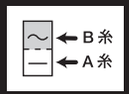
好みの持ち手をつけて、完成です。

※作り方の写真は、見やすさのため、完成作品とは異なる毛糸を使用しています。



参考

裏編みの編み方



往き目(A糸)で、糸を手前に置き、前段の目(A糸)に針を入れます。手前から糸をかけ、向こう側に引き出します。
追い目(B糸)は表編みと同様に引き抜きます。
※かのこ編みは、表編みと裏編みを交互に編みます。

輪編みだけでなく、平編みも楽しめます。
ダブルフックアフガン針で編む作品の
紹介はこちらをご覧ください。
https://clover.co.jp

クロバー株式会社
〒537-0025 大阪市東成区中道3-15-5
「お客様係」TEL.(06)6978-2277

072602